

平成 24 年度（2012 年度）

東京医療保健大学大学院

看護学研究科（修士課程）

高度実践助産コース

第 2 次 学生募集要項

目 次

1. 募集人員	2
2. 標準修業年限及び学位	2
3. 出願資格	2
4. 事前相談	2
5. 出願資格審査	2
6. 出願期間・試験日	3
7. 出願書類	3
8. 出願方法	3
9. 試験会場	4
10. 選抜方法及び試験科目	4
11. 合格発表・入学手続	4
12. 学納金	4
13. 奨学金制度	5
14. 入学辞退する場合の取り扱い	5
15. 個人情報の取り扱いについて	5
16. 入学式	5
17. 問い合わせ先	5
(別表1) 看護学研究科修士課程看護学専攻高度実践助産コースのうち 助産師プログラムを受講する者に係る授業科目	6
(別表2) 看護学研究科修士課程看護学専攻高度実践助産コースのうち 助産師免許取得プログラムを受講する者に係る授業科目	7
(1) 修了要件について	8
(2) 授業の実施方法について	8

1. 募集人員

看護学専攻 高度実践助産コース 若干名

○助産師資格を有する者が高度実践能力を身に付け、修士の学位取得を目指す者。

(以下、「助産師プログラム」という。)

○助産師国家試験受験資格の取得を目指すとともに高度実践能力を身に付け、修士の学位取得を目指す者。(以下、「助産師免許取得プログラム」という。)

2. 標準修業年限及び学位

標準修業年限 2年 学位 修士(助産学)

助産師プログラム(昼夜開講制(一部科目を除く。)、但し、実習期間(9週間)は全日制。)

助産師免許取得プログラム(全日制)

3. 出願資格

出願することができる者は、次の各号のいずれかの条件を満たし、看護師免許取得者または看護師免許取得見込みの女子及び助産師免許取得者または助産師免許取得見込みの者とする。

- (1) 大学(学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ)を卒業した者又は平成24年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者又は平成24年3月末日までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設にあって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成24年4月1日現在で満22歳以上の者。

4. 事前相談

- (1) 助産師プログラムを希望する者は、必ず出願前に担当教授と面談の上、今後の研究・教育について、ご相談願います。(連絡先 03-5779-5031 東が丘看護学部等事務部)
- (2) 助産師免許取得プログラムを希望する者は、事前相談は不要です。

5. 出願資格審査

出願資格の(8)により出願を希望する者は、事前に出願資格審査を行うので、次の書類を提出してください。

- (1) 受付期間
平成24年 1月10日(火)から平成24年 1月18日(水)まで
- (2) 提出書類
 - ① 出願資格審査申請書(本学所定用紙)
 - ② 成績証明書(最終学歴(短期大学・専修学校等)の出身学校長が作成し、厳封したもの。)
但し、最終学歴が看護師養成学校ではない場合は、看護師国家試験の受験資格を取得した学校の成績証明書を併せて提出してください。
 - ③ 卒業証明書又は卒業見込証明書(最終学歴(短期大学・専修学校等)の出身学校長が作成したものに限り。)
 - ④ 業績調書(研究業績がある方のみ提出してください。本学所定用紙)
 - ⑤ 資格証明書(写)(看護師免許証・助産師免許証等の写し)

(3) 送付先

〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-23
東京医療保健大学 東が丘看護学部等事務部

(4) 認定方法

- ① 書類審査 提出書類により、出願資格の判定を行います。
② 出願資格判定 平成 24 年 1 月 20 日 (金)

上記の日に出願資格の判定結果を本人宛 (送付先住所) に郵送いたします。判定結果の
学内掲示は行いません。

6. 出願期間・試験日

募集人員	出願期間	試験日時
若干名	平成 24 年 1 月 26 日 (木) ~2 月 6 日 (月) 郵送に限る (必着)	平成 24 年 2 月 12 日 (日)

(注) 試験は、午前 10 時から筆記試験、午後 1 時から面接試験。

7. 出願書類

	提出書類	摘 要
1	入学願書	本学所定用紙 (所定欄に写真を貼付)
2	受験票・写真票	本学所定用紙
3	検定料振込受付証明書 (C 票)	35,000 円を所定の振込用紙で金融機関から振り込んで下さい。(B 票は 本人保存用ですので、切り離して保存してください。)
4	成績証明書	最終学歴 (大学・短期大学・専修学校等) の出身学校長が作成し、厳封 したもの。但し、最終学歴が看護師養成学校ではない場合は、併せて看 護師養成学校の成績証明書を提出してください。
5	卒業証明書又は卒業見込証明書	最終学歴 (大学・短期大学・専修学校等) の出身学校長が作成したもの に限ります。
6	受験票発送用封筒	本学所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、所定の切手を貼っ てください。
7	学位授与証明書	大学評価・学位授与機構から学位を授与された者のみ提出してください。 授与見込みの場合は、申請書受理証明書を提出してください。
8	自己推薦書	本学所定の用紙 (1,000 字以内)
9	業績調査書	研究業績がある方のみ提出してください。
10	資格証明書 (写)	看護師免許証の写し、助産師免許証の写し (該当者のみ) 但し、看護師免許等取得見込みの者は不要です。
11	勤務先の受験許可書	本学所定用紙 (昼夜開講制を希望する方のみ提出して下さい。)

※出願資格認定で出願を認められた者は、上記出願書類のうち、4、5、9、10 の書類は不要です。

8. 出願方法

- (1) 出願書類をまとめ、本学所定の出願用封筒を用いて、下記宛に簡易書留で郵送してください。
直接持参による受付は行いません。

送付先 〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-23
東京医療保健大学 東が丘看護学部等事務部

(注 1) 出願手続後の提出書類の変更は認めません。

(注 2) 提出された書類及び入学検定料は、いかなる理由によっても返還しません。

9. 試験会場

東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス
東京都目黒区東が丘 2-5-23

10. 選抜方法及び試験科目

入学者選抜は、筆記試験、面接及び出願書類を総合して行います。

筆記試験は、看護学に関する総合的な基礎知識を問います。(120分)

必修問題 2問、選択問題 1問(3問から1問選択)

面接試験は、1人15分程度

11. 合格発表・入学手続

合格発表	入学手続期間
平成 24 年 2 月 16 日(木)	平成 24 年 2 月 22 日(水)～平成 24 年 3 月 2 日(金)

- (1) 合格者には、合格発表日に合格通知書と入学手続書類を本人宛(送付先住所)に速達で郵送いたします。学内掲示は行いません。
尚、電話等による可否の問い合わせには応じません。
- (2) 合格者は、上記の入学手続期間内に入学手続きを完了してください。
- (3) 上記の入学手続期間内に入学手続きを完了しないものは、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。
- (4) 入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知します。
- (5) 看護師免許取得見込み又は助産師免許取得見込みで入学手続きをした者で、看護師免許又は助産師免許を取得できなかった者は、入学を取り消します。

12. 学 納 金

①入学金	②学生 納入金 (前期分)	③学生 納入金 (後期分)	④総合 補償掛金 (年額)*	⑤パソコン 貸与料 (入学時)	臨地実習費(2年分)	
					⑥助産師免許取得 プログラム	⑦助産師 プログラム
500,000円	500,000円	500,000円	4,500円	80,000円	300,000円	200,000円
入学手続時 納入金				(参考) 1年次 年間納入額		
助産師免許取得プログラム ①+②+④+⑤+⑥		助産師プログラム ①+②+④+⑤+⑦		助産師免許取得プログラム ①+②+③+④+⑤+⑥		助産師プログラム ①+②+③+④+⑤+⑦
1,384,500円		1,284,500円		1,884,500円		1,784,500円

- (1) 入学生は、総合補償(日本看護学校協議会共済会の共済制度「Will 2」)への加入を義務付けています。
*2年次の掛金は、2年次前期納入金の預金口座振替時にいただくこととなります。
また、臨地実習時には、上記保険に看護専門職の研修保証制度(will+e-kango)の追加補償に加入していただく場合があります。
- (2) 学生納入金は、前期・後期の分納となっております。後期の学生納入金は、入学手続の際にご案内いたしますが、預金口座振替により平成24年10月27日に納入していただく予定です。
尚、2年次以降の学生納入金は、前期分を毎年4月27日に、後期分を毎年10月27日に預金口座振替により納入していただくこととなります。
- (3) 入学金(入学申込金)は、理由の如何を問わず返還いたしません。入学金以外の学生納入金については、入学手続後に返還することがあります。(後記の「入学辞退する場合の取り扱い」参照)

- (4) 入学後、学納金以外に教材費が 10 万円前後かかります。
- (5) 入学後、実習前に退学した場合でも、臨地実習費は返還いたしません。
- (6) 実習施設によっては、別途、交通費及び宿泊費がかかります。

13. 奨学金制度

日本学生支援機構による奨学金制度

- (1) 種類 第 1 種（無利子貸与）貸与額 月額 50,000 円及び 88,000 円から希望により選択が可能
第 2 種（有利子貸与）貸与額 月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、
130,000 円、150,000 円から選択が可能
(金額は平成 23 年度実績)
- (2) 募集時期 毎年春
- (3) 選考方法 本学の選考を経た後、当該機関の審査により採用が決定します。

14. 入学辞退する場合の取り扱い

入学手続完了後、やむをえない理由により入学を辞退する場合、平成 24 年 3 月 28 日（水）（郵送に限る・消印有効）までに、「入学辞退届」及び「納入金一部返還願」を提出してください。入学金を除く入学手続時納入金を返還します。

尚、平成 24 年 4 月 1 日以降の入学辞退の申し出については、入学手続時納入金は返還いたしません。

15. 個人情報の取り扱いについて

本学では、入学志願者から入手した個人情報の取り扱いについては、下記のとおりとします。

- (1) 出願書類により入手した住所、氏名、その他の個人情報について、①願書に不備があった場合の連絡 ②合格した場合の合格通知書、入学手続書類や入学式の案内等の案内の送付・連絡 ③入学後の各種案内の送付・連絡 ④入学後のクラス編成、クラス名簿の作成を行うために利用し、それ以外の用途には一切使用しません。
- (2) 個人を特定しない形での統計処理結果については、パンフレット、ホームページ等で公表します。

16. 入学式 平成 24 年 4 月 2 日（月）

17. 問い合わせ先

〒152-8558 東京都目黒区東が丘 2-5-23

東京医療保健大学 東が丘看護学部等事務部

TEL : 03-5779-5031 (平日 9:00 から 17:00 まで)

FAX : 03-5431-1481

e-mail : higashigaoka-po@thcu.ac.jp

(別表1) 看護学研究科修士課程看護学専攻高度実践助産コースのうち助産師プログラムを受講する者に係る授業科目

科 目		配当年次及び単位数				1単位当たりの時間数
		必修	選択	1年次	2年次	
助産学 基礎	家族社会学特論		1	1		15
	乳幼児の成長発達論		1	1		15
助産学 診断技術学	助産臨床推論(産科救急含む)	1		1		15
	妊娠期診断・技術学Ⅱ	1		1		15
	分娩期診断・技術学Ⅱ	1		1		15
	新生児期診断・技術学Ⅱ	1		1		15
看護学 生体健康学	ウイメンズヘルス特論	1		1		30
	ウイメンズヘルス演習(思春期・成熟期・更年期の性教育)	2			2	30
	不妊・遺伝カウンセリング ※		1	1		30
	国際助産学特論		1	1		15
看護学 助産	地域助産活動論	2		2		15
実践助産学	EBPM探究論(エビデンスに基づいた助産実践)	1			1	15
	EBPM展開論 ※	3			3	45
	地域助産実践論 ※	6			6	45
共通科目	医療倫理特論 ※	1		1		15
	保健医療福祉システム特論 ※		2	2		15
	看護教育学特論 ※		2	2		15
	看護管理学特論 ※		2	2		15
研究	研究特論 ※	2		2		15
	助産学特別研究	5		5		30
計		27	10	14	23	

※の科目は、平日のみ開講

(別表2) 看護学研究科修士課程看護学専攻高度実践助産コースのうち助産師免許取得プログラムを受講する者に係る授業科目

科 目		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
		必修	選択	1 年次	2 年次	
基礎助産学	助産学概論	1		1		15
	生殖機能学（正常・異常）	2		2		15
	助産薬理学特論	1		1		15
	助産栄養学特論	1		1		15
	家族社会学特論		1	1		15
	乳幼児の成長発達論		1	1		15
	助産のためのフィジカルアセスメント	1		1		30
助産診断技術学	助産臨床推論（産科救急含む）	1		1		15
	妊娠期診断・技術学Ⅰ	2		2		15
	妊娠期診断・技術学Ⅱ	1		1		15
	分娩期診断・技術学Ⅰ	2		2		15
	分娩期診断・技術学Ⅱ	1		1		15
	産褥期診断・技術学	2		2		15
	新生児期診断・技術学Ⅰ	2		2		15
	新生児期診断・技術学Ⅱ	1		1		15
生殖健康学	ウイメンズヘルズ特論	1		1		30
	ウイメンズヘルズ演習（思春期・成熟期・更年期の性教育）	2			2	30
	不妊・遺伝カウンセリング		1	1		30
	国際助産学特論		1	1		15
管理学 助産	助産管理学特論	2		2		15
	地域助産活動論	2		2		15
保健学 母	地域母子保健学特論	1		1		15
実践助産学	助産学基礎実習	3		3		45
	助産実践力開発実習	5		5		45
	助産実践力発展実習	3		3		45
	EBPM探究論（エビデンスに基づいた助産実践）	1			1	15
	EBPM展開論	3			3	45
	地域助産実践論	6			6	45
共通科目	医療倫理特論	1		1		15
	保健医療福祉システム特論		2	2		15
	看護教育学特論		2	2		15
	看護管理学特論		2	2		15
研究	研究特論	2		2		15
	課題研究	2		2		30
計		52	10	42	20	

(1) 修了要件について

○助産師プログラムを受講する者。

2年以上在学し、別表1に定める所定の授業科目について30単位以上修得するとともに、必要な研究指導を受け、かつ、修士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

○助産師免許取得プログラムを受講する者。

2年以上在学し、別表2に定める所定の授業科目について58単位以上修得するとともに、必要な研究指導を受け、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。

(2) 授業の実施方法について

全日制の者は、原則として平日 1時限から5時限(9時00分から17時50分)に授業を行う。

また、社会人が働きながら就学できるように、平日 1時限から5時限、6時限・7時限(18時00分から21時10分)及び必要に応じ土・日・祝日に開講するほか、夏季等に開講する。

平成24年度 東京医療保健大学大学院看護学研究科（修士課程）
看護学専攻高度実践助産コース
入 学 願 書

		受験番号	※		
(ふりがな)				性別	女
氏 名					
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 才)			写真貼付欄 縦4cm×横3cm 裏面に氏名記入	
プログラム	1. 助産師プログラム (1. 全日制 2. 昼夜開講制) 2. 助産師資格取得プログラム				
住 所	〒 - TEL ()				
本人以外の入試 に関する連絡先 (家族等)	氏名			続柄	
	住所	〒 - TEL ()			
学 歴 (高等学校卒業からの学歴をすべて記入して下さい。)					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
職 歴 (役職・職名・診療科名等も記入して下さい。)					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
実務経験年数	年 月 (平成24年3月31日時点の年数を記入して下さい。)				
賞 罰					
年 月					
年 月					
免 許 等	看護師	年 月 日 第	号	保健師	年 月 日 第 号
	助産師	年 月 日 第	号	()	年 月 日 第 号

(記入上の注意)

1. 必要事項は、黒又は青のボールペンを用いて楷書で正確に記入してください。
2. 住所欄は、通知・照会などを確実に受けることができる場所を記入してください。
3. ※欄は、記入しないでください。

入学試験出願資格審査申請書

(ふりがな)		性別	女
氏名			
生年月日	(西暦) 年 月 日生(満才)	写真貼付欄 縦4cm×横3cm 裏面に氏名記入 1. 最近3カ月以内撮影 2. 上半身脱帽 3. 完全貼付	
コース名	高度実践助産コース		
プログラム	1. 助産師プログラム 2. 助産師資格取得プログラム		
実務経験年数	年 月 (平成24年3月31日時点の年数を記載して下さい。)		
住所	〒 - TEL ()		
学歴(高等学校卒業からの学歴をすべて記入して下さい。)			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
職歴(役職・職名・診療科名等も記載して下さい。)			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
免許・資格			
年 月			
年 月			
年 月			
賞罰			
年 月			
年 月			
学会及び社会における活動状況等			
年 月			
年 月			

(記入上の注意)

1. 必要事項は、黒又は青のボールペンを用いて楷書で正確に記入してください。
2. 住所欄は、通知・照会などを確実に受けることができる場所を記入してください。
3. 記入欄が足りない場合は、各欄の上に用紙を貼付し記入するか、別紙として裏面に貼付してください。

平成24年度 東京医療保健大学大学院
看護学研究科(修士課程)

受験票

受験番号	
フリガナ	
氏名	
コース	高度実践助産コース

写真貼付

1. 最近3カ月以内撮影
2. 上半身脱帽
3. 写真裏面に氏名記入
4. 縦4cm×横3cm

平成24年度 東京医療保健大学大学院
看護学研究科(修士課程)

写真票

受験番号	
フリガナ	
氏名	
コース	高度実践助産コース

写真貼付

1. 最近3カ月以内撮影
2. 上半身脱帽
3. 写真裏面に氏名記入
4. 縦4cm×横3cm

切り離さないで大学院へ提出して下さい。

振込後出納者切り取り

振込依頼書 (取扱店保存)

A票	電信扱	科目	
依頼日	平成 年 月 日	振込指定	電信扱
振込先銀行	株式会社 三菱東京UFJ銀行表参道支店		手数料
預金種目	普通預金	口座番号	1970705
口座名	トウキョウイリヨウホケンダイカク内 東京医療保健大学		
連絡先	TEL:03-5799-3711		
受取人	98		
ご依頼人(受取生)	フリガナ		
	お名前		
	ご住所		

金額	現金	当手	他手
¥ 35000.00			

収入印又は捺印			

※ A票の振込手数料は三菱東京UFJ銀行の本支店から振込の場合に発生します。
 ※ A票のフリガナはご依頼のフリガナと一致するように入力してください。
 ※ 振込先口座はご依頼の口座と一致するように入力してください。
 ※ 振込金額はご依頼の金額と一致するように入力してください。
 ※ 振込手数料はご依頼の金額から引かれます。

B票

検定料 振込金 (兼手数料) 領収書 (本人保存)

依頼日	平成 年 月 日	振込先銀行	株式会社 三菱東京UFJ銀行表参道支店
金額	¥ 35000.00	預金種目	普通預金
		口座番号	1970705
		口座名	東京医療保健大学
		お名前	
		ご住所	

収入印			

振込後出納者切り取り

C票

検定料 振込受付証明書 (学校提出用)

依頼日	平成 年 月 日	振込先銀行	株式会社 三菱東京UFJ銀行表参道支店
金額	¥ 35000.00	預金種目	普通預金
		口座番号	1970705
		口座名	東京医療保健大学
		お名前	
		ご住所	

収入印又は捺印			

上記の通り振込の受付をしたことを証明します。

取付印は本人のもの
 が必要です。

(取扱店) → (依頼人) → (学校)

※ 振込先口座はご依頼の口座と一致するように入力してください。
 ※ 振込金額はご依頼の金額と一致するように入力してください。
 ※ 振込手数料はご依頼の金額から引かれます。